CATV 屋外(内)用 ゴーストキラーコンバーター

取扱説明書

GHOST KILLER CONVERTERS

受信チャンネル ch1～12，ch13～62
変換チャンネル ch13～62
（VHF･UHF 増幅回路，BS パス回路内蔵）

GKC1T (1チャンネル用)

GKC2T (2チャンネル用)

GKC1TM マルチゴースト対応 (1チャンネル用)

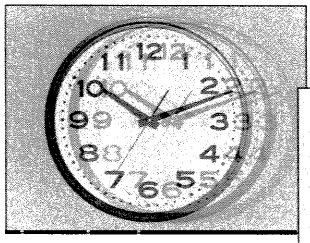
GKC2TM マルチゴースト対応 (2チャンネル用)

低電圧(AC24～30V)方式

GKC2T

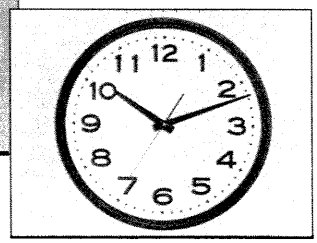
GCR信号（ゴースト除去基準信号）が重畳されたTV信号を受信してゴーストを軽減し，UHFのチャンネルに変換して送り出すゴースト除去コンバーターです。

適合電源部
WP3015A[屋外(内)用]
WP15(屋内用)



ゴーストの出ている画面

本器を使用してゴーストを軽減した画面



MASter of PROduction 生産の覇者

施設内のすべてのTV・VTRに有効

本器を１台設置するだけでCATV施設内のすべてのTV・VTRのゴーストを除去できますから，TV・VTRごとにゴースト除去用チューナーを取付ける必要がありません。

広い入力レベル範囲

増幅回路付きの入力レベル調整と，入力レベル選択スイッチの操作により，50～110dBμの広い入力レベル範囲で使用できます。

受信・変換チャンネルを任意に設定

スイッチの切換えだけで，ゴーストを軽減したい受信チャンネルおよび変換チャンネルが，任意に設定できますから，電波の状況に応じた柔軟なチャンネル設定ができます。

自動ゴースト除去

高性能ゴースト除去用LSIによって，GCR信号を検出し，ゴースト成分を除去しますから，本器の設置後，新たな建造物によるゴーストが発生しても，自動的に除去できます。

マルチゴースト対応 (GKC1TM，GKC2TM)

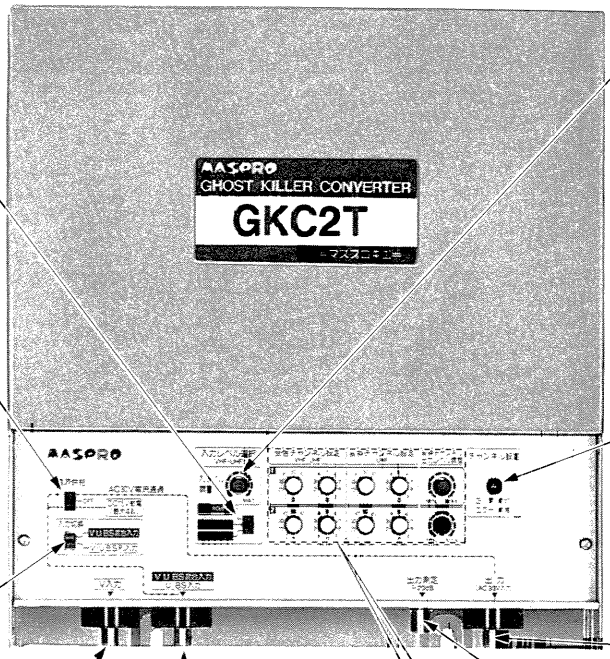
ゴーストが10波以上発生しているような都市部など，ゴーストが多い地域で，よりいっそうゴーストを軽減できます。

次のような場合，ゴーストは軽減できません

- ●遅延時間が⊖1(前ゴースト)～⊕40μsec.の範囲を超えるゴースト
- ●飛行機や電車などの通過時に発生する変化の激しいゴースト

- ●ご使用の前に，この「取扱説明書」をよくお読みください。
- ●お読みになったあとは，保存してください。

親切・技術の MASPRO =マスプロ電工=



入力レベル選択スイッチ
（VHF・UHF）
受信するVHF・UHFの入力レベルに合わせて切換えます。

電源供給スイッチ
- BSコンバーターや前段のブースターにDC15Vを供給する場合，「**DC15V給電**」にします。
- 出力端子からVUBS混合入力端子へ電流通過する場合，「**AC30V電流通過**」にします。

入力切換スイッチ
- V・UBSの入力を混合入力と別入力に切換えます。

VHF入力端子
- VとUBS別入力のときのVHF入力端子です。

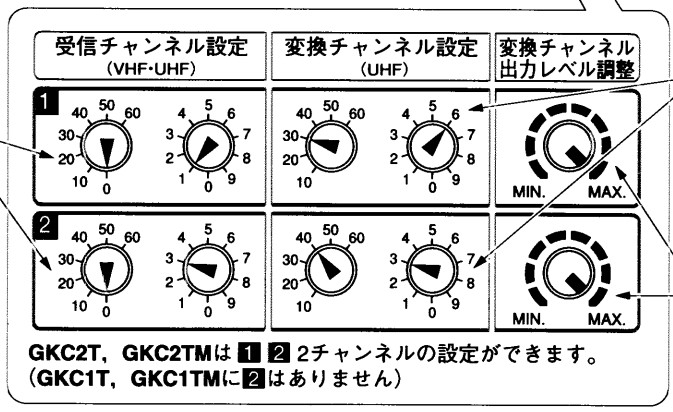
VUBS混合入力端子
UBS入力端子
- VとUBS別入力のときのUHF・BSの入力端子です。
- VUBS混合入力のときの入力端子です。

入力レベル調整
入力レベル選択スイッチを 50～80dBμ に切換えた時，0～⊖25dB連続して調整できます。

チャンネル設定ランプ
受信チャンネルと変換チャンネルの設定が適切でないとき点滅します。
p.3 チャンネル設定ランプ をご覧ください。

出力端子（AC30V入力）

出力測定端子（⊖20dB）



GKC2T，GKC2TMは 1 2 2チャンネルの設定ができます。
（GKC1T，GKC1TMに 2 はありません）

受信チャンネル設定スイッチ
（VHF・UHF）
ゴーストを除去するチャンネルを設定します。
p.3 受信・変換チャンネルの設定 をご覧ください。

変換チャンネル設定スイッチ
（UHF）
ゴーストを除去したTV信号を出力するチャンネルを設定します。
p.3 受信・変換チャンネルの設定 をご覧ください。

変換チャンネル出力レベル調整（UHF）
ゴーストを除去した変換チャンネルの出力レベルを0～⊖15dBの範囲で連続して調整できます。

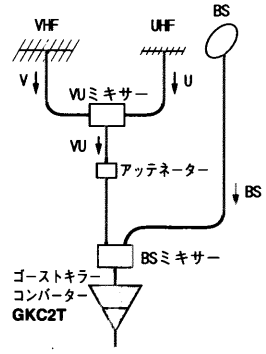
入力レベルの設定

レベルチェッカーまたはスペクトラムアナライザーでVHF・UHFの入力レベルをチェックしてください。

- 入力レベルに応じて，**入力レベル選択スイッチ**を 50～80dBμ，80～100dBμ，90～110dBμ に切換えてください。
- **入力レベル選択スイッチ**を 50～80dBμ に設定したときは，**変換チャンネル出力レベル調整**で出力レベルを100dBμ以下にしてください。
- 入力レベルが110dBμを超えているときは，外付けのアッテネーター（**ATT3CS，6CS，10CS** 別売）を使用して110dBμ以下にしてください。
- 入力レベルが50dBμ以下のときは，ブースター（BSまたはCSミキサー内蔵）を使用して，50dBμ以上にしてください。

ご注意
入力レベル選択スイッチを操作してもBSの入力レベルは変わりません。

- アッテネーターを取付けるとBSのレベルが不足するときは，BSミキサーの前にアッテネーターを取付けてから，BSと混合してください。
- BSのレベルが不足するときは，BS・CSブースター**BCB30A**を使用してください。



取付方法

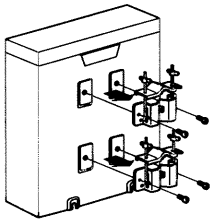
ご注意

塩害を受ける地域では，本器を収容ボックスに入れて使用してください。

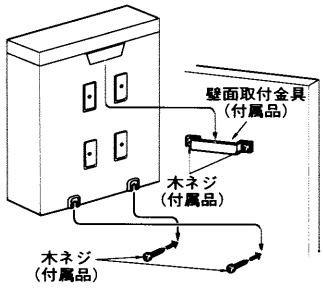
⚠注意 本器は，約4kgの重量があります。落下して，ケガの原因となることがありますから，取付ける壁面の強度が充分あることを確認してください。

板壁面

①金具を取外します。

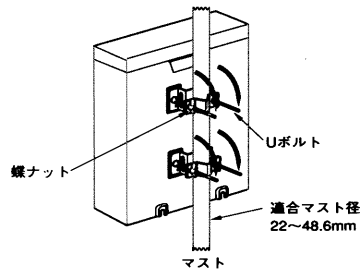


②壁面取付金具（付属品）を使用して板壁面に取付けます。



マスト・支持柱

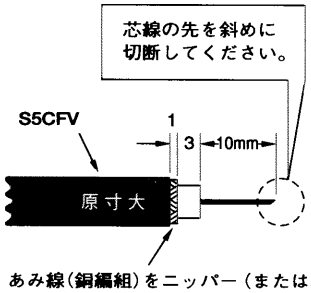
蝶ナットをゆるめ，Uボルトを矢印の方向へ90°起こし，取付けます。



F型コネクター(プラグFP5)の取付方法

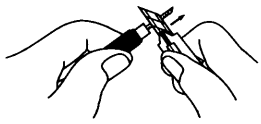
●加工する前に，必ず防水キャップをケーブルに通してください。
●接触不良やショートを防ぐため，プラグはていねいに取付けてください。

①ケーブルの加工

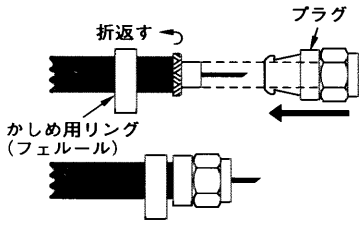


あみ線(銅編組)をニッパー（またはハサミ）で，1mm残して切ってください。

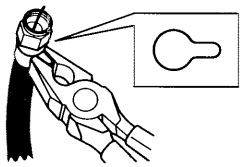
②芯線には白い膜が付いています。
導通を良くするために，必ず取除いてください。



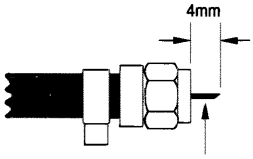
③プラグの取付
1.かしめ用リングを，ケーブルに通してください。
2.あみ線（銅編組）を折返してください。
3.プラグを強く押込んでください。



④かしめ用リングをペンチで圧着
プラグが抜けないようにプラグの根元で，しっかりと圧着してください。



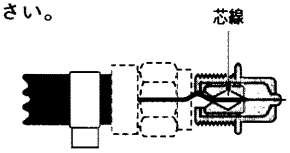
完成図



芯線は，まっすぐにしてください。
曲がっているとショート状態になります。

ご注意

F型コネクターのメス側は袋状になっています。芯線が8mm以上出ていると，下図のように芯線が曲がって，ショート状態になります。特に注意してください。



受信・変換チャンネルの設定

10の位と1の位のツマミを回し，希望のチャンネルに設定します。

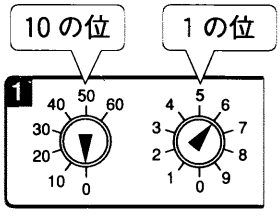
ch35 の場合

ch35 ····· 30 + 5
（10の位を30に，1の位を5に合わせます）

ch6 の場合

ch6 ····· 0 + 6
（10の位を0に，1の位を6に合わせます）

ch6に設定した場合



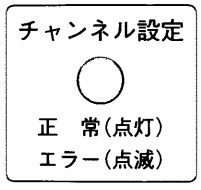
チャンネル設定ランプ

設定したチャンネルが適切でない(下記に当てはまる)場合，チャンネル設定ランプが点滅します。チャンネルを変更してください。

1. 同一チャンネル
●受信チャンネルと変換チャンネルが同じ。
●1 と 2 の受信チャンネルまたは変換チャンネルが同じ。
（**GKC2T，GKC2TM**の場合）

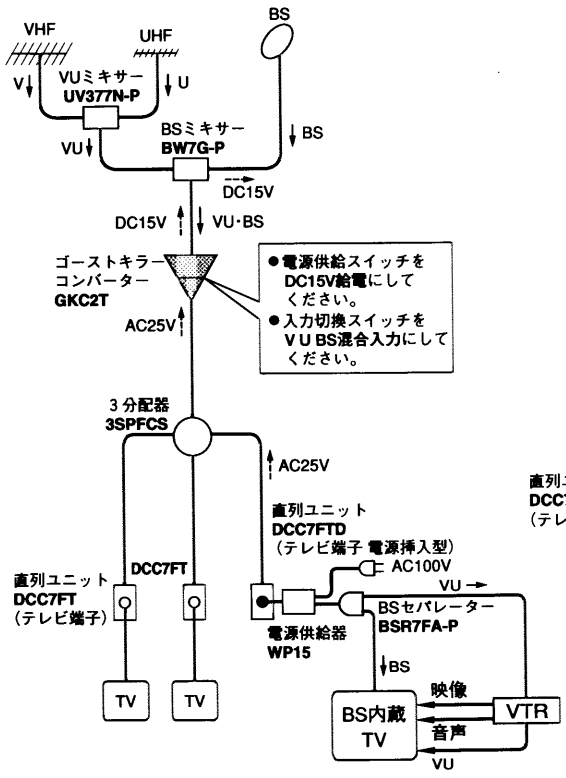
2. 隣接チャンネル
●変換チャンネルが受信チャンネルの隣。
●変換チャンネルがもうひとつの受信チャンネルの隣。
（**GKC2T，GKC2TM**の場合）

3. その他
●ch 0 およびch63以上のチャンネルに設定。
●10の位を数字の表示がない位置に設定。
●変換チャンネルをch10，ch11，ch12に設定。

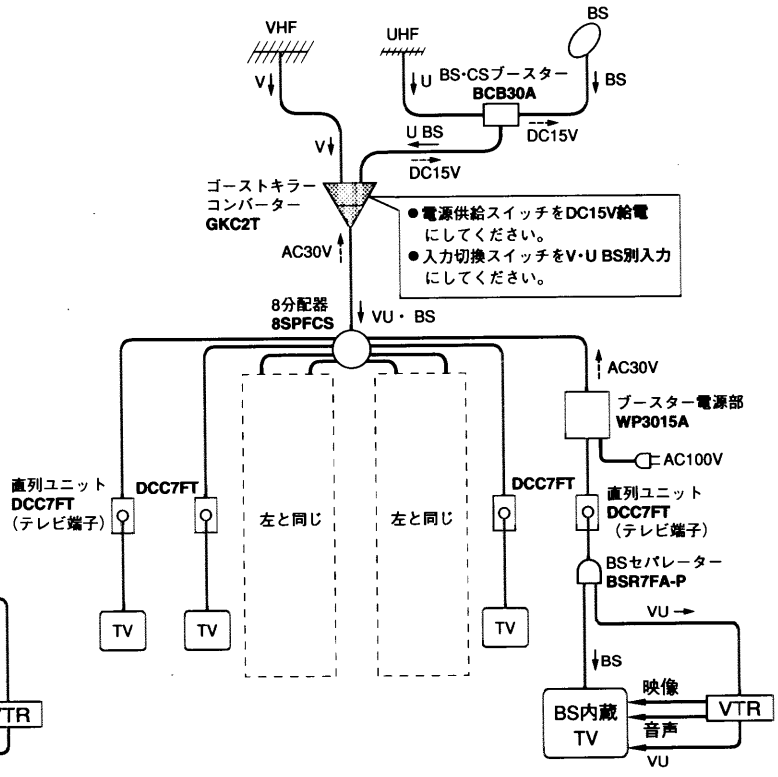


使用例

3端子の場合



8端子の場合



電源供給機能の電流容量

型　式	DC15V給電	AC30V電流通過　※
GKC1T, GKC1TM	270mA	500mA
GKC2T, GKC2TM		230mA

※**GKC1T, GKC1TM**(AC24～30V 1A)
GKC2T, GKC2TM(1.5A)を縦続接続できません。

電源部とゴーストキラーコンバーターの間に使用する機器について

- ブースター電源部**WP3015A**または電源供給器**WP15**とゴーストキラーコンバーターの間に，ブースターを使用しないでください。ブースターの電流通過容量（0.5A）を超え，故障の原因となります。
- 下表の分配器，分岐器，直列ユニットは**GKC2T**，**GKC2TM**（1.5A）を使ったシステムに使用できます。

使用可能機器

分配器	分岐器	直列ユニット ※
2SPFCS **3SPFCS** **4SPFCS** **6SPFCS** **8SPFCS**	**1DC10FCS** **1DC15FCS** **2DC10FCS** **2DC15FCS** **4DC10FCS** **4DC15FCS** **4DC20FCS**	**DCC7FD** **DCC7FRD** **DCC7FTD** **DFS7FTD**

※直列ユニットから電源を供給する場合，必ずF型コネクター**FP5**(別売)を使用してください。付属のアンテナプラグは使用しないでください。

上記以外の機器を使用する場合，本社技術相談にお問合わせください。

正しく使用していただくために

画像が出ない場合，または，良い画質が得られないときは，次のチェックをしてください。

画像が出ない場合

1．電源

規定の電源（AC24～30V）が正しく供給されていますか。

● 電源電圧を確認してください。

2．入・出力端子とケーブルの接続

ゴーストキラーコンバーターと接続する入・出力ケーブルはそれぞれの端子に正しく接続されていますか。

● 端子とケーブルの接続を確認してください。

3．ケーブルの点検

断線またはショートしていませんか。

● ケーブルやコネクタープラグの接続部分を確認してください。

画像にビート縞が出る場合

1．チャンネル設定

設定したチャンネルが他のＴＶ信号から妨害（同一チャンネル・隣接チャンネル）を受けていませんか。

● 地上波（UHF）のチャンネルを確認してください。

● 受信チャンネルと変換チャンネルを確認してください。

・受信チャンネルと変換チャンネルが，同一または隣接になっていませんか。

・1と2の受信チャンネルおよび変換チャンネルが同一または隣接になっていませんか。（**GKC2T, GKC2TM**の場合）

2．信号レベル

変換チャンネルの出力レベルが，地上波（UHF）TV信号のレベルより高くなっていませんか。

● 症状が消えるまで，変換チャンネル出力レベル調整を(左)へ回してください。

● 入力にＵＨＦブースターを使用して，地上波のレベルを上げてください。

画像にスノーノイズが出る場合

入力レベルが50dBμ（実用入力レベル）以下になっていませんか。

● 入力レベルが50dBμ以下のときは，ブースターを使用してレベルを上げてください。

p.2 入力レベルの設定 をご覧ください。

アンテナの方向調整について

● ゴーストキラーコンバーターを接続した状態でアンテナの方向調整をするときは，アンテナの方向を変えるたびに，電源供給器の電源プラグを電源コンセントから抜いて，電源を入れ直してください。電源を入れ直さないと，約２分間，アンテナの方向調整の結果が確認できません。（電源を入れ直すと約3秒後に確認できます）

● 電源を入れ直すかわりに，受信チャンネル設定を一度変えてから，再び元にもどしても確認できます。

（例：ch5を受信している場合，受信チャンネル設定スイッチを ch5→ch6→ch5と操作します。）

以上の方法でも，トラブルが解決できない場合，お近くの当社支店・営業所か，本社技術相談にお問合わせください。

規格表 Specifications

項目 Items	規格		
受信チャンネル Reception Channels	ch1 ～ 12（VHF），ch13 ～ 62（UHF）		―――
	ゴースト除去	通過	
通過帯域 Pass Band	―――	90～222MHz, 470～770MHz（VHF，UHF）	1035～1335MHz（BS）
変換チャンネル Output Channels	ch13 ～62 の内 ※1 1 チャンネル(GKC1T, GKC1TM) 2 チャンネル(GKC2T, GKC2TM)	―――	―――
利得 Gain	―――	⊕ 28dB以上 ※2 ⊖ 2dB以上 ※3	―――
通過帯域損失 Insertion Loss	―――	―――	5dB以下
実用入力レベル Operating Input Level	50～110dBμ		―――
入力レベル選択 Input Level Selection	50～80dBμ, 80～100dBμ, 90～110dBμ　の 3 段階		―――
入力レベル調整範囲 Input Level Control Range	0 ～⊖ 25dB 以上（連続可変）※2		―――
出力レベル調整範囲 Output Level Control Range	0 ～⊖ 15dB 以上（連続可変）	―――	
最大出力レベル Maximum Output Level	100dBμ	100dBμ	―――
入・出力インピーダンス Input/Output Impedance	75 Ω （F 型コネクター）		
出力測定端子結合量 Tap Value of Output Test Point	⊖ 20dB（F 型コネクター）		
電源 Power Requirements	AC24～30V 50･60Hz **GKC1T, GKC1TM**:1A **GKC2T, GKC2TM**:1.5A(BSコンバーターへ4W給電時)		
使用温度範囲 Temperature Range	⊖ 10～⊕ 40℃		
外観寸法 Dimensions	276（H）×277（W）×78（D）mm		
質量（重量） Weight	**GKC1T，GKC1TM**：約3.9kg，**GKC2T，GKC2TM**：約4.3kg		
シンボル Symbol			
その他 Note	DC15V 電源供給，AC30V 電流通過回路内蔵		

※1　同一チャンネルへの変換，および，隣接チャンネル伝送はできません。
※2　入力レベル選択スイッチが50～80dBμのときの値です。
※3　入力レベル選択スイッチが80～100dBμのときの値です。

ゴースト除去特性

項目 Items	規格
ゴースト対応遅延時間 Delay Time of Cancelable Ghost	⊖ 1 ～⊕ 40μ sec.
ゴースト除去性能 Number of Cancelable Ghosts	**GKC1T，GKC2T**：最大 10 波 **GKC1TM，GKC2TM**：マルチゴースト対応（10 波以上）※4
減衰可能ゴースト D/U of Cancelable Ghost	D/U 0dB（最大）　近接ゴースト D/U 6dB（最大）　通常ゴースト
残留ゴースト量 S/I of Output Signal	S/I 40dB 以上　（単一ゴースト時）
ゴースト除去時間 Ghost Canceling Time	約 3 秒（電源投入後） 約 2 分（受信中）

※4　信号の劣化が著しい場合，本来の除去性能が得られないことがあります。

付属品

F 型コネクター（プラグ**FP5**）…… 3個
壁面取付金具 …… 1個
木ネジ …… 4本
防水キャップ …… 3個

マスプロの規格表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

マルチメディア・CATVの
＝マスプロ電工＝

本社　470-0194　愛知県日進市浅田町
営業部　TEL名古屋(052)802－2244
工事営業部　〃　(052)802－2225
技術相談　〃　(052)805－3366

支店・営業所
沖縄　(098) 854-2768
鹿児島　(099) 226-9200
宮崎　(0985) 25-3877
熊本　(096) 381-7626
長崎　(095) 846-6872
福岡(支)　(092) 531-3861
北九州　(093) 941-4026
下関　(0832) 55-1130
徳山　(0834) 32-2954
広島　(082) 230-2351
松江　(0852) 21-5341
岡山　(086) 252-5800
松山　(089) 973-5656
高知　(088) 882-0991
高松　(087) 865-3666
姫路　(0792) 34-6669
神戸　(078) 843-3200
大阪(支)　(06) 6635-2222
工事営業　(06) 6632-1144
京都　(075) 341-0595
和歌山　(0734) 73-8867
津　(059) 234-0261
岐阜　(058) 275-0805
名古屋(支)　(052) 802-2233
工事営業　(052) 804-6262
豊橋　(0532) 33-1500
静岡　(054) 283-2220
松本　(0263) 57-4625
福井　(0776) 23-8153
金沢　(076) 249-5301
新潟　(025) 287-3155
横浜　(045) 784-1422
渋谷(支)　(03) 3409-5505
工事営業　(03) 3499-5631
秋葉原　(03) 3255-7335
青戸　(03) 3695-1811
八王子　(0426) 37-1699
千葉　(043) 232-5335
大宮　(048) 663-8000
前橋　(027) 263-3767
水戸　(029) 248-3870
宇都宮　(028) 660-5008
郡山　(024) 952-0095
仙台　(022) 786-5060
盛岡　(019) 641-1681
秋田　(018) 862-7523
青森　(0177) 42-4227
函館　(0138) 53-7355
札幌　(011) 782-0711
釧路　(0154) 23-8466
旭川　(0166) 25-3111
北見　(0157) 61-0480

MASter of PROduction
生産の覇者
2K54-650
B-78-3650-3L